

【中学校数学 活用問題 中2 - 3】
「星形多角形の先端にできる角の和」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	思判表	技	知理
(1)	<p>三角形の内角の和と多角形の外角の和の性質をもとに、星形五角形の先端にできる角の和の求め方について考察することができる。</p> <p>ここでは、多角形の外角の和を使って 720° を求める計算を理解しているかどうかを見る。</p>	<p>2年 - B - (1) - ア</p> <p>平行線や角の性質を理解し、それに基づいて図形の性質を確かめ説明すること。</p>				
(2)	<p>三角形の内角の和と多角形の外角の和の性質を使って、星形六角形の先端にできる角の和を求めることができるかどうかをみる。</p>	<p>2年 - B - (1) - イ</p> <p>平行線の性質や三角形の角についての性質を基にして、多角形の角についての性質が見いだせることを知ること。</p>				
(3)	<p>星形多角形の先端にできる角の和について、どのように変化していくのかを考察することができるかどうかをみる。</p>	<p>2年 - B - (1) - イ</p> <p>平行線の性質や三角形の角についての性質を基にして、多角形の角についての性質が見いだせることを知ること。</p>				
(4)	<p>星形多角形の先端にできる角の和の求め方を求めることができるかどうかをみる。</p> <p>ここでは、星形n角形の先端にできる角の和の求め方の公式を、nを使って表すことができるかどうかをみる。</p>	<p>2年 - B - (1) - ア</p> <p>平行線や角の性質を理解し、それに基づいて図形の性質を確かめ説明すること。</p>				